



中世の光と影：書物をめぐる冒険①



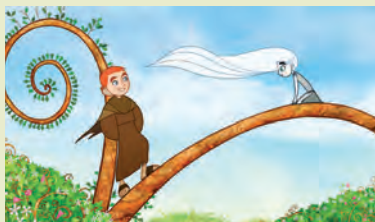
the Secret of Kells

ブレندانとケルズの秘密

TUFS Cinemaとは……

東京外国語大学TUFS Cinemaは、映画を通じ、世界の諸地域における社会・歴史・文化の理解を深めることを目的としています。

「中世の光と影：書物をめぐる冒険」では、2回にわたり、書物（写本）を影の主人公とする広義の中世映画を上映します。争乱や迫害に絶えず脅かされながらも、人々に生きる希望を与え、知の継承を可能たらしめてきた本が持つ力を再確認する機会になることを願います。



©Les Amateurs, Vivi Film, Cartoon Saloon

上映日時 2024年

6月23日

14:00上映開始（開場13:40、終了予定16:30）【日】

場所 **東京外国語大学**

アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
（東京都府中市朝日町3-11-1、西武多摩川線「多磨」駅下車 徒歩5分）

映画『ブレندانとケルズの秘密』本編上映
上映後解説／オンライントーク
アリシア・ミゲレス（新リスボン大学）
司会・通訳 久米 順子（東京外国語大学）

プログラム

主催 東京外国語大学 TUFS Cinema
協力 新リスボン大学中世学研究所 (IEM NOVA FCSSH)
ポルトガル政府科学技術機構 (FCT)
東京外国語大学多言語多文化共生センター
後援 「中世イベリア世界の多文化共生再考」科研C

入場無料
事前登録制 ▶▶▶



<https://sanda.tufs.ac.jp/event/tc240623form/>

※事前登録がなくてもご来場いただくことは可能ですが、会場入口で参加登録をしていただきますので、事前にご登録いただくとスムーズにご入場いただけます。
定員を超える場合は、事前登録を済ませた方を優先させていただきます。

[お問合せ]
東京外国語大学 広報・社会連携課
(TUFS Cinema担当)

TEL **042-330-5441**
(平日9:00-17:00)

詳細は TUFS Cinema ウェブサイトにて
<https://www.tufs.ac.jp/tufscinema/>



上映日

2024年6月23日(日) 14:00上映開始(13:40開場、16:30終了予定)

中世の光と影：書物をめぐる冒険 ① ブレンダンとケルズの秘密

監 督：トム・ムーア
共同監 督：ノラ・トゥーミー
原 案：トム・ムーア
脚 本：ファブリス・ジョルコウスキー
アートディレクター：ロス・スチュアート
音 楽：プリュノ・クレ、KiLA
キャスト/声

ブレンダン：エヴァン・マクガイア
ケルアッハ修道院長：ブレンダン・グリーンソン
アシュリン：クリステン・ムーニー
エイダン：ミック・ラリー

受賞歴：

2009年アヌシー国際アニメーション映画祭観客賞
2009年ソウル国際マンガ・アニメーション映画祭グランプリ受賞
第82回アカデミー長編アニメ映画賞ノミネート

あらすじ

9世紀のアイルランド。高名な修道士エイダンが、バイキングに襲われたスコットランドのアイオナ島からアイルランドのケルズ修道院へ、一冊の「聖なる書」を携え逃れて来る。その本には隠された知恵と力が秘められていた。少年修道士ブレンダンは、本を完成させるため、インクの原料となる植物の実を探しに、危険を冒して魔法の森へ出かけていき、オオカミの妖精アシュリンを知る。ブレンダンは本の力によって、迫りくる闇を打ち砕き、世界に光を取り戻すことができるのか？

2009年/フランス・ベルギー・アイルランド合作/75分/英語/日本語字幕/原題 The Secret of Kells

上映後解説/オンライントーク

アリシア・ミゲレス (新リスボン大学)
司会・通訳 久米 順子

本作について

本作品は、西欧中世写本の傑作のひとつであり「世界で最も美しい本」とも呼ばれる『ケルズの書』(ダブリン大学トリニティ・カレッジ図書館蔵)を靈感源とするアニメーション映画である。ごく一部のシーン以外、伝統的な手書き手法を用いて、『ケルズの書』の鮮やかで美しいケルト文様を万華鏡のように動かすことに成功している。監督はクリムトやミュシャの絵画も参考にしたりと語っており、曲線美あふれる画面と、少年の冒険譚を通して、「本の力」を伝える作品となっている。

会場

東京外国語大学 アゴラ・グローバル プロメテウス・ホール
(東京都府中市朝日町3-11-1)

お問い合わせ

東京外国語大学 広報・社会連携課(TUFS Cinema担当)
TEL 042-330-5441(平日9:00~17:00)
Email tufscinema@tufs.ac.jp
Facebook @tufscinema.pr X(Twitter) @tufscinema

入場無料/事前登録制

<https://sanda.tufs.ac.jp/event/tc240623form/>

入退場自由

小学生以上入場可ですが、字幕版の上映となります。



同時開催 展示会

「中世の光と影：イベリア写本の愉しみ」
6/7 ~ 7/12 東京外国語大学附属図書館

中世イベリアで作られた、ラテン語、ヘブライ語、
中世カスティーリャ(スペイン)語の彩飾写本を紹介。
開館中であれば、どなたでもご覧いただけます。

6/11(17:40~), 6/27(14:20~)
ブックトーク開催予定

交通アクセス



- ◆JR中央線「武蔵境」駅のりかえ 西武多摩川線「多摩」駅下車 徒歩5分(JR新宿駅から約40分)
- ◆京王電鉄「飛田給」駅北口より多摩駅行き京王バスにて約10分「東京外国語大学前」下車